

旅行業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者規 模
2017	4	17~18	業務中の1F到着ロビー付近にてお客様と一緒に帰着する便への搭乗手続き後、搭乗口に向かう際に滑って足を取られ、前のめりに肘から転倒し、左ひじを骨折した。	54	416	2	100~299
2017	5	8~9	当社取材ツアーに添乗中の行程2日目の朝、宿泊先にて当日の天井を行うために部屋を出発するため、靴を履きに移動した際、下方不注意により客室段差に躓き、左足先を強打した。	40	921	19	500~999
2017	6	19~20	支店内で、レイアウト変更時に椅子を持ち上げたところ、金属の脚が抜け落ち、左足の甲に落下した。	25	391	4	50~99
2017	7	15~16	営業所内駐車場内にて、乗務終了帰庫後の車両点検清掃中、車両の手の届かない高い部分、車両左側面の上部清掃を行うための高さ約1mの脚立で作業中脚立より背部から転落、負傷する。	30	413	2	1000~9999
2017	7	7~8	下山時8合目を過ぎた岩場を下っていたとき、岩場に靴を挟まれて頭から転倒した。山岳ガイドに応急処置を受けたが、業務を継続することができなかったため、お客様はもう1名の添乗員に任せて（当該ツアーは添乗員2名同行）、5合目まで自力で下山し、そこで待機していた救急車で病院に搬送された。右上腕骨、及び、頭（おでこ）に傷と腫れの怪我を負った。	33	911	2	10~29
2017	9	19~20	添乗業務を行っていた、お客様を廊下から玄関へ後ろ向きに進んで誘導していた処、階段に気付かず尻もちを付いた、その際変な角度で左手を付いたため、左ひじの下を骨折した。	58	413	1	100~299

2017	12	23~24	7日間の添乗中、オーロラ鑑賞の為、レストランの外階段にて足を滑らせ転倒した。その際、腰と右肩を強打した。	53	413	1	500 ~ 999
2017	12	9~10	3階フロアにある事務所の段差で躓いて転んだ際、右肩から転んで床に打ちつけた。	72	417	2	1~9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html